



「いわて短角和牛」の安全性について

このたび、岩手県南においても肉牛の放射能汚染が確認されましたが、「いわて短角和牛」は、放射能による環境汚染が見られない岩手県北で生まれ育っております。

念のため、「いわて短角和牛」の安全性を証明するため、私どもの仕入れた「いわて短角和牛」の放射能検査を実施しましたところ、二戸、岩泉、久慈市山形町のいずれの短角牛からも「セシウム検出せず」という検査結果がでました。

岩手県の北部に位置する「いわて短角和牛」産地では、県による空気や水の放射線検査が毎日続けられており、安全を確認された環境下で、今年も短角牛の母子の群れを父牛が率いて山に放牧されております。

発行番号 GC-30250

測定分析結果報告書

発行年月日：平成23年7月20日

受注番号：182948

厚生労働省登録検査機関

株式会社 島津テクノリサーチ

〒804-8435 京都市中京区西ノ京三条坊町2番地の13

Phone (075) 811-3191

FAX (075) 821-7637

ご報告先：株式会社きたやま南山

御中

測定分析結果を下記のとおり報告致します。

弊社は試料受け取り後の工程に付いて責をおいします。

件名：いわて短角和牛 三産地の放射能分析

ご依頼者及び住所：株式会社きたやま南山

京都市左京区下鴨北野々神町31番地

測定対象試料名：いわいずみ 短角牛 (岩泉町0247652789)

試料受領日：平成23年7月19日

試料採取日：平成23年6月22日

準拠した法令：厚生労働省による「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」(平成14年5月9日)

測定方法：ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメリー

測定項目：ヨウ素(I-131)、セシウム(Cs-134、Cs-137)

測定日：平成23年7月20日

測定結果：測定結果を以下に示す

測定対象試料名	核種	放射能濃度(Bq/kg)	暫定規制値(Bq/kg)
いわいずみ 短角牛 (岩泉町 0247652789)	I-131	検出せず	—
	Cs-134	検出せず	500
	Cs-137	検出せず	

注1. 放射能濃度は、測定日の値である。

注2. “検出せず”は10Bq/kg未満の意(検出下限値:10Bq/kg)

注3. 放射能濃度は、重量あたりの濃度を示す。

承認	確認	作成

(1/1)

SHIMADZU TECHNO-RESEARCH, INC.

南山では、2005年より自給飼料中心に、夏山冬里による放牧もされて育つ「いわて短角和牛」を1頭仕入れで提供してきましたが、これからも「いわて短角和牛」を応援してまいります。

そして、今後も、今まで以上に、生産者さんたちと一丸となって「食の安全安心」を支え、誠実な仕事を積み重ねていく所存ですので、どうぞ、南山の近江牛、京たんくろ和牛と共に、「いわて短角和牛」も安心してお召し上がりくださいませ。

2011年7月21日
株式会社きたやま南山

